

令和7年度  
社会福祉法人植竹会 事業計画

# 社会福祉法人 植竹会 法人理念

子供達のゆたかな成長を支援し、高齢者のゆたかな老後を支援する

## 令和7年度 植竹会事業計画（案）

近隣の社会福祉法人や民間会社や事業所、住民との連携を密にし、地域の活性化を図る。地域の中での役割を十分に果たせるよう、地域のニーズをくみ取り活動に活かしていく。

- ゆたかごはん（こども食堂に独居老人の参加・多世代交流の場）
- ホームスタート（家庭訪問型子育て支援）及びボランティア養成
- 認知症講座（豊受小学校）
- 認知症サポーター養成講座
- 知ってもらおう介護の仕事（県老協事業）
- 群馬県ふくし総合相談支援事業（平成30年7月～）
- 災害福祉支援ネットワークへの参加と群馬県災害福祉支援  
チーム員（DWA T）登録及び活動
- ボランティア養成講座
- 災害時の訓練（地域巻き込み型）
- BCPに基づいた地震の避難訓練実施
- 社会福祉法人との連携

## 令和7年度 事業計画（案）

ゆたか保育園

ゆたか第二保育園

ゆたか児童クラブ

親子通園事業

子どもを取り巻く環境の変化に対応できるよう、職員の資質向上を図っていく。職員及び子ども達は、経験不足な部分が多くある為、出来るだけたくさんの体験や経験ができるような環境設定を行っていく。子どもを中心に置き、子ども達自ら行動できるような対話ができる機会も設ける。また、こども基本法の子供の意見徴収、子供の人権についても園内研修、園外研修などですべての職員が身につくようにする。

こどもだれでも通園制度の試行期間も始まるので、新制度についての勉強会なども行う。昨年度ペアレントトレーニングを行ったが、よい成果を上げることが出来たため、保育に携わる職員についてもペアレントトレーニングを受講できる機会を設ける。

親子通園に関しても、ペアレントトレーニングの実施をおこなうことで、地域の子育て力の向上につながるような対応を行う。

今年度も子どもの部門の処遇を均一化し、すべての職員が法人の保育の部分に関われるよう、普段より連携を密にしていく。

介護施設の利用者の方との交流も引き続き行いながら、地域の方と関われる園庭開放なども積極的に行っていく。

SDGsプログラムに関しても、前年度に引き続きプログラムに取り組むとともに、沖縄や北海道の契約農家の方とzoomでつなぎ、果物の成長や試食、農家の方との交流プログラムを実施する。田植えも引き続き行う予定であり、他にも地域の方のご厚意により、ジャガイモ堀なども提案していただいているので、子ども達が体験していきたい。

給食に関しても様々な料理や味に触れるような献立を作成するとともに、コメ作りやみそづくりなど、食に興味を持てるような機会を作る。

保育に関する仕事に興味のある方に関しては、積極的に現場の職員と触れる機会や、実習生を受け入れ、保育の楽しさを知ってもらうようにする。

引き続き、SNSを使った保育の発信も行っていく。

地域には、様々な人的、物的財産が有るので、地域のネットワークを活用して、地域づくりに参加できるようにする。

## 令和7年度事業計画（案）

社会福祉法人 植竹会  
親子通園事業

心身の発達が気になる子や育児に不安のある保護者を親子で受入れ、様々な活動を行いながら、日常生活における基本動作を学ぶ。また、保護者の子育ての悩みや相談を聴き、保護者支援を行う。

30回利用する中から、地域の子育て機関へ繋げるような支援も同時に行う。また、利用中の保護者支援及び利用後の保護者のフォロー利用として、土曜広場を開催する。年間計画の中にペアレントトレーニングを実施する事で、育てづらい子どもを持つ保護者に、子どもの良さを見ていく事で、子どもの健全な発達を促すようにする。

## 令和7年度 事業計画書(支援内容)

今年度の取り組みについて記入。

### 1. 支援内容について

#### A. 放課後児童の健康管理、安全管理、及び情緒の安定について

顔色や元気があるかないか、いつもと違うところはないか支援員全体でチェックを行う。外遊びの際は、遊具の安全点検をおこない、危険なものがないかなどのチェックを行う。また出席予定の児童が、登園しないときは、保護者に連絡をおこなう。またアレルギー児に対しては、一覧を事務室内で共有し、アレルギーの事故を予防する。

#### B. 遊びの活動への意欲と態度の形成について

子どもたちの遊びを聞き出し、支援員と一緒に遊ぶよう心がける。行事の際の担当も、積極的に出来るような声掛けとともに、消極的な児童に対しても声掛けを行い、集団に参加できるような雰囲気づくりを心掛ける。また、児童の良いところを見つけ、ほめたり認めたりする。

#### C. 自主性、社会性及び創造性を培うための指導について

室内掃除を支援員と一緒にすることで、掃除用具の使い方などを覚えていく。また、他の行事準備や子どもたちが出来ることを大人と一緒にすることで出来たことを認め、様々なことに参加する喜びを知るようにする。

#### D. 家庭や地域での遊びの環境づくりに関することについて

お迎えの際に、家庭での様子を聞き、情報交換を行うことで、どんなことに興味があるのかなどを知る。また、学校との連携を図り、下校時間や行事などに対応できるようにする。また、併設の老人ホームのお年寄りとの交流なども積極的に行う。地域でのイベントの情報なども保護者に周知し、地域にもかかわりを持てるようにする。

### 2. 支援員等の資質向上への取り組みについて

研修会への参加を積極的に行う。研修会終了後は、学んだことを支援員同士で共有することで、資質向上を図る。

### 3. 新年度の事業計画に反映された改善点

下校時間や、連絡がなく休む場合の連絡方法の改善を行う。また、利用児童が安全に過ごすことが出来るよう、支援員の勤務体制を手厚くし、保護者とのコミュニケーションも密に取れるようにする。

社会福祉法人 植竹会  
特別養護老人ホームゆたか他（高齢部門）  
令和7年度 事業計画（案）

特別養護老人ホームゆたか  
（ユニット型地域密着型特別養護老人ホームゆたか含む）  
（ゆたかショートステイ含む）

ゆたかデイサービス

ケアハウスうえたけ

ゆたか居宅介護支援事業所

伊勢崎市地域包括支援センター豊受  
（伊勢崎市高齢者相談センター豊受）

**基本方針（高齢部門）**

- （1）高齢者と共に社会全体の構成者として個人を尊重し、人間らしさの追求をめざした生活の場とする。
- （2）利用者が自立意識を維持し、また高めるように、利用者の生活に総合的に関わりまた援助し、且つゆったりとした生活ができるように環境を整える。
- （3）地域福祉の拠点として、その役割と責任を担う意識を高め、行政、住民、地域社会、団体等と協力できるようにする。

## 令和7年度 事業計画（高齢部門全体）（案）

### テーマ：「2025年 一歩踏み出す取り組みを行う」

時折コロナ感染がまだまだ続くが、早め早めの対処し感染拡大を防ぎながら、来年度はいろいろな場面で一歩踏み出す取り組みを行う。社会福祉専門職として、高齢者介護（高齢者の生活支援）の毎日の理論と実践を通した専門性を高め、地域貢献を行い、今後も地域づくりの活動に参画する。地域住民の生活課題の解決に向けた支援を行う機関としての役割を担い、地域共生社会の実現において不可欠な存在であることを認識し行動する。創意と工夫、知恵を出し合い、新しい取り組みにチャレンジすることで、今後も利用者や地域に対して有益な事業形態を考え、多様化する社会や地域の為の福祉を創造し、地域福祉向上に努める。

#### 重点課題

- 感染拡大予防対応をしつつ、福祉専門職として理論の習得と実践を通し、介護や生活支援の技術やスキルを高める。接遇面で相手目線、場の状況を考えた対応をできるようにする。
- 外国人労働者や元気な高齢者（アクティブシニア）など多様な働き手の採用を今後も行い、業務の切り分けや多様性を意識した組織づくりを進める。
- 地域住民が集い交流する場の創造提供や地域住民に対する福祉に関する研修会の開催など、地域住民の地域福祉活動への参加を促すための取り組みを行う。
- 施設設備や専門的人材などの資源を活用提供して、住民に身近な地域における総合相談支援と取組実践を継続する。
- 生活困窮者に対する支援活動や取り組み、中間的就労や就労訓練、生きがい就労などの働く場の提供等の機会を作る。
- 生産性の向上と職場環境改善を進め、安心して働ける、そして成長できる職場づくりを推進する。
- 法人施設の ICT 化及び DX 化を今後も進め、職員の業務負担軽減と利用者や家族への情報提供を進める。

## 具 体 化

### ○人財の確保、育成、定着

求人方法を多様化をし、日常から施設に関わる人財を多方面から今後も増やす。階層別研修、専門職研修、管理職研修等を進める。各フロアでテーマを決め研究発表を行う。

### ○チームマネジメント

チームで仕事をするための組織づくりを進め、職員一人一人が経営に携わる意識を高める。スタッフのメンタルヘルスへも配慮し、負担軽減が図れるように仕事を再構築する。

### ○業務の見える化と ICT 化・DX 化

効率性や有用性を高めるための業務の見直しに向け、業務プロセスを洗い出し見える化する。マニュアル見える化（画像や動画マニュアル作成）、ICT（情報通信技術）の活用場面を増やす。

### ○広報活動

ホームページや SNS（Facebook、Instagram、Twitter、YouTube 等）での広報活用、動画の活用、スタッフコーナー作成、各種学校や市社協等ボランティア育成や情報提供を行う。

### ○地域に向けた活動

地域各種団体との接点を持ち、地域との活動を推進する。子ども食堂や知ってもらおう介護の仕事（四中）等、地域への種まきを増やす。

### ○防災対策や感染対策への取り組み

災害対策や施設の BCP（事業継続計画）見直し継続のために、地域や他機関とも連携したり訓練等の活動を目指す。近隣との平時からの取り組み、法人連携や地域住民組織との防災の取り組みを今後も進める。

## 特別養護老人ホームゆたか 事業計画（案）

（ユニット型地域密着型特別養護老人ホームゆたか及びショートステイを含む）

### ○利用者がその人らしい生活をするために、快適な生活環境をつくる

常に利用者の状態と能力の把握に努め、その方ができることを継続できるように関わる。生活歴や趣味趣向等を知り、それを活かした個人活動や集団行事を行う。引き続き感染対応をし、個別外出や個別活動を行い、家族も参加する。LIFE への情報提供を行い、フィードバックを受け、日常介護へ反映し利用者の支援に役立てる。安心できる生活空間づくりの継続をする。ケアマネジメントを一層進め、詳細な対応を行う。

### ○介護事故ゼロを目指す

介護技術やスキルの向上を図り、利用者の安全に配慮し事故を減少させる。リスクマネジメントの観点から起きた事故の多角的分析を行い、職員間、部署間での情報共有（動画使用）を図り、事故の再発防止に努める。ヒヤリハット事例を多くし、予防的な視点で介護する。

### ○職員育成のために継続的な資質向上を目指す

研修会や勉強会へ積極的参加を行う。習得したことを日常のケアの中で積極的に活かす。各フロアでテーマを設定し、研究発表をする。

### ○職員の離職防止・定着を目指す

職場環境改善を継続する。職場内のコミュニケーションを活性化し、各職員が活躍できる職場を目指す。情報共有を積極的に行い、職員間の関係性を良好に保つよう情報共有（ケアコラボやラインワークス等）を多用する。ICT化DX化で情報共有を高め、業務の効率化、負担軽減等を目指し職員のエンゲージメント向上を目指す。

### ○認知症や自立支援への取り組みをする

記録のICT化で家族との情報共有を高め、利用者や家族の満足度向上を今後も図る。施設の概要、介護知識や技術をSNS等で発信しての広報活動を進める。

## デイサービス 事業計画(案)

### 目標

利用者個人の意思を尊重し、利用者の立場に立ったケアを実施する。心身機能の維持向上や社会的孤立感の解消、家族の身体的、精神的負担の軽減を図る。  
感染症対策に努め、利用者の安心と安定した在宅生活を支援する。また、地域に密着し信頼されるサービスを展開していく。

### サービス提供方針

- 利用者の能力や可能性、要望等に基づいた計画、評価を行いながらサービスを提供し、利用者、家族が安心して在宅生活が継続できるように援助する。
- 多職種や地域とも連携を図り、安全で快適なサービス提供に努める。
- 感染症対策や災害時対策を講じて、安心してサービス利用ができるように努める。
- 接遇及び職員の資質向上に努め、職場環境を改善しながら、ゆとりある気持ちで支援が行えるように努める。
- 職員間の情報共有を高め、経費節減に努め、効率的、効果的な仕事をする。
- 新しいレクリエーションや行事への取り組みと業務のマニュアル化、見える化による職員の質の向上に努める。

## ケアハウスうえたけ 事業計画(案)

目標：QOL 向上に努め、その人らしい生活を送れるように、やすらぎや生きがいを提供できるように努める。

- 利用者 1 人 1 人とのコミュニケーションを通し、信頼関係を形成できるようその人の思いを傾聴し、尊重する。
- 心身や体調の変化、ADL の低下などに早期に対応できるように家族やケアマネージャーとの情報共有に努める。
- リハビリ体操とレクリエーション、脳トレを通して、フレイルを予防し ADL の維持向上を図り、心身共に健康で長くケアハウスうえたけで生活できるように努める。
- 買い物ツアーや外出行事など施設に留まらない楽しみを提供し、開放感のあるケアハウスを目指し、ストレスケアに努める。
- ふれあい農園や、地域の作品展に参加し、地域とのコミュニケーションの機会を設け、慰問など外部との交流の場を設けられるように努める。
- 職員は研修会等に積極的に参加し、情報交換やネットワークの形成に努め、ケアハウス職員としての知識を共有できるように努める。

## ゆたか居宅介護支援事業所 事業計画(案)

- 利用者の尊厳を尊重し住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、生活全般を支える体制を整え、QOL向上を目指す。
  
- 適切なケアマネジメントが実践できるよう継続してアセスメントや評価を行い、支援内容等について検討を重ねる。また、専門職等やインフォーマルサービスとの連携を図りながら、自立支援に資するようなプラン作成と支援を行う。
  
- ケアプランの質の向上のため施設内外研修へ積極的に参加し知識を深めると共に、事業所内での情報共有を積極的に行う。
  
- 豊受圏域の居宅介護支援事業所やサービス事業所と連携を行い、積極的に関係作りを行う。
  
- 利用者が住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、日頃から地域との連携を図りながら、災害発生時も必要な福祉サービスが継続的に提供できる体制を構築できるよう、業務継続に向けた計画等の算定や研修、訓練を実施していく。
  
- 地域福祉のニーズを把握に努め、情報提供や啓発活動を行っていく。地域住民、関係団体等への情報提供・啓発活動を通し、ニーズの把握に努めていく。

# 高齢者相談センター豊受(地域包括支援センター豊受)事業計画(案)

## 1. 介護予防・日常生活支援総合事業

### ア. 介護予防・生活支援サービス事業

#### ①介護予防ケアマネジメント事業

### イ. 一般介護予防事業

#### ①介護予防把握事業

#### ②介護予防普及啓発事業

## 2. 包括的支援事業・任意事業

### ア. 一般管理

#### ①地域ケア会議事業

### イ. 総合相談支援事業

#### ①総合相談支援事業

### ウ. 権利擁護事業

#### ①成年後見制度の利用促進

#### ②老人福祉施設等への措置の支援

#### ③高齢者虐待への対応

#### ④困難事例への対応

#### ⑤消費者被害への対応

### エ. 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

#### ①包括的・継続的なケア体制の構築

#### ②地域における介護支援員のネットワークの活用

#### ③日常的個別指導・相談、支援困難事例等の介護支援専門員の支援

### オ. 在宅医療・介護連携推進事業

### カ. 生活支援体制整備事業

### キ. 認知症総合支援事業

## 3. 指定介護予防支援事業及び介護予防ケアマネジメント

## 令和7年度 各フロア研究テーマ

- 特養(2階) 「ケアラボを活用した介護職員の介護力向上」
- 特養(3階) 「便秘解消に向けての取り組み」
- 特養(ユニ) 「スタッフの排泄への意識・コスト意識の向上に向けて」
- 特養(新館) 「隔離対応後、低下したADLを取り戻す為の取り組み」
- デイサービス 「口腔清掃について～利用者2人を1年を通し健康状態やQOL向上につなげる」
- ケアハウス 「ストレスのないケアハウスへ」
- 居宅介護  
する～」 「施設入所になるまでの過程～在宅生活の方が施設入所になる要因を考察する～」
- 包括支援 「令和7年度の豊受地区の相談傾向と今後の課題について」
- 事務 「物価高騰による経費節減に向けて」

※ 令和7年度調査研究(4月～12月) 年明け発表会(PPT)

## 令和7年度 行事計画 (2F)

月	行事	内容	備考
4月	お花見 中庭散策	近所を散歩しながら花見をし、季節感を味わっていただく	
5月	外出	鯉のぼりの見学	
6月	外出	市民の森公園散策	
7月	おやつ作り	職員と共におやつを作っていただき、飲食と共に語らいを楽しむ	
8月	かき氷	季節を感じながら、効果的に水分を摂っていただく	
9月	敬老会	長寿のお祝いを、ご家族と共に喜ぶ	
10月	外出	季節の花を見に出掛ける	
11月	おやつ作り	職員と共におやつを作って頂き、飲食と共に語らいを楽しむ	
12月	クリスマス会	職員がサンタクロースに扮して、プレゼントを贈呈する	
1月	新年会	新年を迎えた喜びを、お茶の飲みながら語り合う	
2月	節分	職員が鬼に扮して豆まきを行う 春の訪れが近い事を実感していただく	
3月	お花見 外出	ドライブ又は散歩を通して、季節の花を鑑賞し、季節感を味わって頂く	

☆今年度は従来の集団レクリエーションだけではなく、個別レクリエーションを重視し外出等を通じて気分転換や季節感を味わっていただく機会をふやしていく

令和7年度 行事計画 (3F)

月	行事	内容	備考
4月	お花見	施設周辺の季節の花を見に行く	
5月	おやつ作り	利用者と簡単なおやつ作り	
6月	ガーデニング	朝顔、ひまわりの種まき	
7月	七夕	利用者と短冊に願い事を書いて飾りつけをする	
8月	選べるおやつ	アイスに好きなトッピングを乗せて召し上がって頂く	
9月	敬老会	長寿のお祝い	
10月	ミニ運動会	ボールゲーム、テーブルゲーム、旗揚げ体操などを行う	
11月	選べるおやつ	コーヒーゼリー、プリン、杏仁豆腐など好きなおやつを選んで召し上がって頂く	
12月	クリスマス	利用者とクリスマスパーティーを行う	
1月	お茶会	利用者と新年のお祝いを行う	
2月	おやつ作り	利用者と簡単なおやつ作り	
3月	お花見	施設周辺の桜の花を見に行く	

令和7年度 行事計画（ユニット）

月	行事	内容	備考
4月	お花見	近くの小学校へ行き、花見をする	
5月	外出	端午の節句、鯉のぼりの見学(赤堀)	
6月	映画鑑賞	共同フロアにて、プロジェクターを使用し鑑賞する	
7月	七夕	短冊に願い事を書き飾り付ける	
8月	お茶会	好みの冷たいデザートや飲み物を選んでいただき納涼する	
9月	敬老会		
10月	秋祭り		
11月	おやつ作り	利用者様と温かいおやつを作り楽しんでいただく	
12月	クリスマス会	職員のサンタよりプレゼント贈呈 季節感を感じていただく	
1月	新年会	新年を祝い、ゆたか神社で初詣	
2月	節分	職員が鬼に扮して豆まきを行う	
3月	中庭散策	季節の花を楽しんでいただき 20～30 分程度の日光浴を行う	

令和7年度 行事計画（新館）

月	行事	内容	備考
4月	お花見	近所を散歩しながら花見をして季節感を味わう	
5月	外出	鯉のぼり見学(赤堀)	
6月	ガーデニング	コスモスの種をまく	
7月	七夕	短冊に願い事を書き、竹に飾る	
8月	アイスクリームパーティー	暑い日乗り越える為、トッピング等を選ぶ	
9月	敬老会	長寿のお祝いをご家族と共に楽しんでいただく	
10月	外出	コスモス見学	
11月	手作りおやつ	職員と共におやつを作って、飲食と共に語らいを楽しむ	
12月	クリスマス会	職員がサンタの恰好をし写真を撮る	
1月	新年会	新年を祝い皆さままでお茶会を行う	
2月	バレンタインデー	おやつにチョコレートを使用した物を作り提供する	
3月	ひな祭り	お雛様を作成し、メイクをして写真を撮る	

令和7年度 行事計画（デイサービス）

月	行事	内容	備考
4月	運動習慣 節句作り(鯉のぼり)	1週間を運動期間として、頑張った記録を渡す 鯉のぼりを作成する	
5月	母の日 菖蒲湯	カーネーションを作り、催しを行う 端午の節句の催しを行う	
6月	おやつバイキング 父の日	選択制おやつ カーネーション(黄色)を作り、催しを行う	
7月	七夕飾り アイスクリームパーティー	短冊に願い事を書き、竹に飾る 暑い日乗り越えるため、トッピング等を選ぶ	
8月	納涼祭	夏祭りレクリエーションを行う	
9月	敬老会	敬老の日のお祝いで催しを行う	
10月	運動会 ハロウィン	運動系のレクリエーションを行う かぼちゃクッキーを型抜きして焼き、食べる 仮装などを行い、催しを行う	
11月	おやつバイキング 温かい飲み物会	選択制おやつ 冬を迎える準備で温かい飲み物を選んで飲む	
12月	忘年会 ゆず湯 クリスマス会	数種類の鍋を1日交代で味わう 冬至の催しを行う クリスマスカードを作成して飾る	
1月	上毛カルタ大会 絵馬作り	上毛カルタ等を行う 今年の抱負を祈願する	
2月	節分会 ひな祭り	職員が鬼になり、豆まきを行う ひな祭り関連の制作を行い、飾る (当日、美容イベント(ネイルやメイクアップ等)実施)	
3月	花見 春の作製	送迎時に桜見物をする 春の花飾りを作り、館内を飾る	

令和7年度 行事計画（ケアハウス）

	行事名	内容	費用	備考
毎月	リハビリ体操	DVD を使ったのリハビリ（30 分程）		週 1 回
	個別外出	買い物や散策を行う（各会 2～3 名ずつ）		月 2 回
	買い物ツアー	近場での買い物を企画する		月 1～2 回
	制作	折り紙や工作など制作活動を行う		予算 年間 4000 円
3カ月毎	うえたけカフェ	ドリンクとお菓子を提供するカフェを開く	3000 円	4月.7月.10月.1月
	スイーツの日	焼きまんじゅうやケーキなどを頼んで食べる	おやつ代は自費	5月.8月.11月.3月
不定期	レクリエーション	クイズや脳トレ、施設内で楽しめる事を考える		
	料理クラブ	おやつ作り	3000～4000 円	年 2～3 回程
	慰問	NPO 法人きなね訪問 等		
	保育園交流会	ゆたか保育園の園児と交流を行う		
4月	誕生会	4 月の誕生者のお祝い	食事代は自費	高橋・中澤
	外出行事	赤堀せせらぎ公園 こいのぼり散策(予定)		
	うえたけカフェ	ドリンクとお菓子を提供するカフェを開く	3500 円	
5月	誕生会	5 月の誕生者のお祝い	食事代は自費	今井
	スイーツの日	焼きまんじゅうやケーキなどを頼んで食べる	おやつ代は自費	
6月	誕生会	6 月の誕生者のお祝い	食事代は自費	五十嵐（セ）
	富塚町老人会交流会	野菜の収穫		
	外出行事	あずま水生植物公園 花しょうぶ散策(予定)		
7月	誕生会	7 月の誕生者のお祝い	食事代は自費	五十嵐（悦）
	七夕	七夕飾りを行う		
	うえたけカフェ	ドリンクとお菓子を提供するカフェを開く	3500 円	
8月	誕生会	8 月の誕生者のお祝い	食事代は自費	竹田・坂庭
	夏の小旅行	道の駅「まえばしあかぎ」(予定)		
	スイーツの日	焼きまんじゅうやケーキなどを頼んで食べる	おやつ代は自費	
9月	敬老会	長寿を願い、皆様でお祝いする	3000 円	
	外出行事			
10月	誕生会	10 月の誕生者のお祝い	食事代は自費	内山
	ハロウィン	仮装して写真を撮る		
	うえたけカフェ	ドリンクとお菓子を提供するカフェを開く	3500 円	
11月	お食事会	好きな昼食を選び、召し上がる	食事代は自費	
	馬見塚町作品展	作品の出展		
	秋の小旅行	ららん藤岡(予定)		
	スイーツの日	焼きまんじゅうやケーキなどを頼んで食べる	おやつ代は自費	
12月	冬至	ゆず湯		
	クリスマス会	クリスマスパーティー お食事会	2000 円	
	富塚町老人会交流会	野菜の収穫		
1月	新年会	新年のお祝いを行う お食事会	2000 円	
	うえたけカフェ	ドリンクとお菓子を提供するカフェを開く	3500 円	
2月	誕生会	2 月の誕生者のお祝い	食事代は自費	啓子
	節分	節分		
3月	誕生会	3 月の誕生者のお祝い	食事代は自費	さく・イセ子
	外出行事	伊勢崎みらい公園 河津桜散策		高柳・林